

東日本大震災5周年復興レセプションの開催

2016年3月10日

2016年3月10日、東日本大震災5周年復興レセプションを大使公邸にて開催しました。西岡大使はスピーチで当時の震災の被害状況や震災以降5年間の復旧・復興に関する取り組みについて、DVD映像とともに説明しました。また、日本政府が復興庁を設置し、海外からの支援のみに頼らず、復興政策を実施するために必要な財源を確保するための特別復興税を創設したことや、昨年3月に日本政府が仙台で第3回国連防災世界会議を主催した際はチャポンダ外務・国際協力大臣にも同会議に出席していただき、昨年1月にマラウイで行った洪水被害状況の報告等を行っていただいた旨述べました。主賓のチャポンダ外務・国際協力大臣は被災者に対し哀悼の意を表するとともに、震災後日本が行ってきた復旧・復興の取り組みを高く評価しました。また、昨年1月のマラウイにおける洪水被害を受け日本政府が行った人道支援に対し感謝の意を表し、日本の経験を参考に、マラウイ国内の災害・復興対策に取り組みたい旨述べました。レセプションにはムコンディワ官房長官、ボトロ災害管理局次官及び当国政府関係者も列席しました。



チャポンダ外務・国際協力大臣と西岡大使



西岡大使によるスピーチ(当時の津波の映像も放映)



復興に関するDVDを視聴



主賓のチャポンダ外務・国際協力大臣によるスピーチ